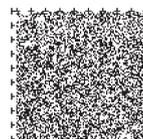


徳島 新未来創生 総合計画

2024▶▶▶▶2028



新時代へ
躍り出そう



「徳島新未来創生総合計画」の改訂（令和7(2025)年度版）



今まさに地方の正念場、「地方創生戦国時代」のまっただ中との認識の下、ここ2、3年が重要であると考えており、現状維持・前例踏襲ではなく、新時代には新次元の政策で挑戦していかなければ、本県は勝ち残れないと考えて

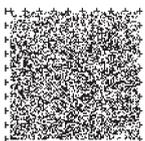
います。この危機感を、県民の皆様、現場に一番近い基礎自治体である市町村の皆様、そして県職員の皆様とも共有した上で、ともに行動し、本県の力を最大化させていくことが重要であると考えております。

そこで、県民の皆様と共に政策を推進する県政運営指針として「徳島新未来創生総合計画」を令和6年3月に策定いたしました。

「未来に引き継げる徳島」の実現を基本理念とし、「ずっと居りたい」「いつも帰りたい」「みんな行きたい」と感じていただける徳島を目指す姿とし、このビジョンを実現するため、本県の「安心度」「魅力度」そして県政の「透明度」を徹底的に高めていく、この3つをミッションとしています。

目次

P.01	「徳島新未来創生総合計画」の改訂（令和7（2025）年度版）にあたり
P.03	計画の基本的事項
P.05	基本構想編
P.07	基本計画編
P.12	総合計画とSDGsの対応関係
P.13	KPI一覧



この達成に向けた具体的な政策を「戦略」「戦術」に落とし込み、県民の皆様が成果を実感できる指標として厳選した「KPI」を立てることで、県民主役・県民目線・現場主義のもと、スピード感を持って未来志向の挑戦を実行しております。

令和6年度は、全国最大の上げ幅となる「最低賃金の引上げ」、徳島と香港及び韓国を乗り換えなしで結ぶ通年の「国際定期便2路線の就航」、県都の更なるにぎわいを創出する「徳島おどりフェスタの開催」などを実現することができました。

こうした新次元の政策を加速させ、県民の皆様に徳島新時代を一層実感いただけるよう、全国・世界に目を向け、最良の事例を学び「徳島モデル」となる施策を創り上げるとともに、地域経済の好循環を生み出し、持続可能な県勢発展につながる施策を重点的に実施して参りますので、いっしょに徳島の新しい未来をつくりましょう！

2025年3月

徳島県知事

後藤田正純

キャッチフレーズのコンセプト



■ロゴマーク

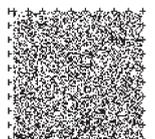
- ・無限大マークを2つ重ねた「ダブルインフィニティ」
- ・徳島の多様な「アイデンティティ」を表現

■メインフレーズ

- ・新時代に向けた「徳島の可能性」「挑戦する姿勢」
- ・「阿波おどり」のようなパワーで飛躍

■サブフレーズ

- ・阿波藍の産地・青色LED発祥の地
- ・本県が目指す
「未来に引き継げるサステナブルな徳島」

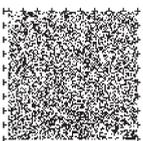


策定の趣旨

- 我が国は「人口減少」が加速しており、特に地方においては、労働力不足や過疎化といった「静かなる有事」が進行しています。また、切迫する南海トラフ巨大地震をはじめとした大規模地震や異常気象の頻発・激甚化など、自然災害リスクが高まっています。世界情勢に目を転じると、加速化・深刻化する気候変動、武力衝突等に伴う国際情勢変化や物価高騰など、**様々な課題が同時かつ複合的に絡み合い、不透明感が増しています。**
- 脱炭素社会に向けたグリーントランスフォーメーション（GX）や、急速に進展するデジタルトランスフォーメーション（DX）など、**時代の情勢変化に合わせた変革が求められています。**
- 国においては、「時代の転換点」とも言える歴史的・構造的な変化と課題の克服に向けた取組を進めることとしており、**本県もこのすう勢に遅れることなく、国に歩調を合わせた対策を講じていく必要があります。**
- こうした中、地方同士が競い合う地方創生が待ったなしの状況であり、**今後10年は地方の正念場、まさに「地方創生戦国時代」を迎えており、**そのような時代で本県が勝ち抜いていくためには、**県民の皆様とともに、徳島にしかない個性や魅力を磨き、発信し、徳島の力を最大化させていくことが重要です。**
- この計画は、このような本県を巡る諸情勢や課題を踏まえた上で、本県が目指すべき将来の姿やその実現に向けた方策を明らかにし、それを**県民の皆様と共有**することにより、共に夢と希望にあふれる、持続可能な**「未来に引き継げる県づくり」**に取り組んでいくための基本指針として令和6年3月に策定しました。

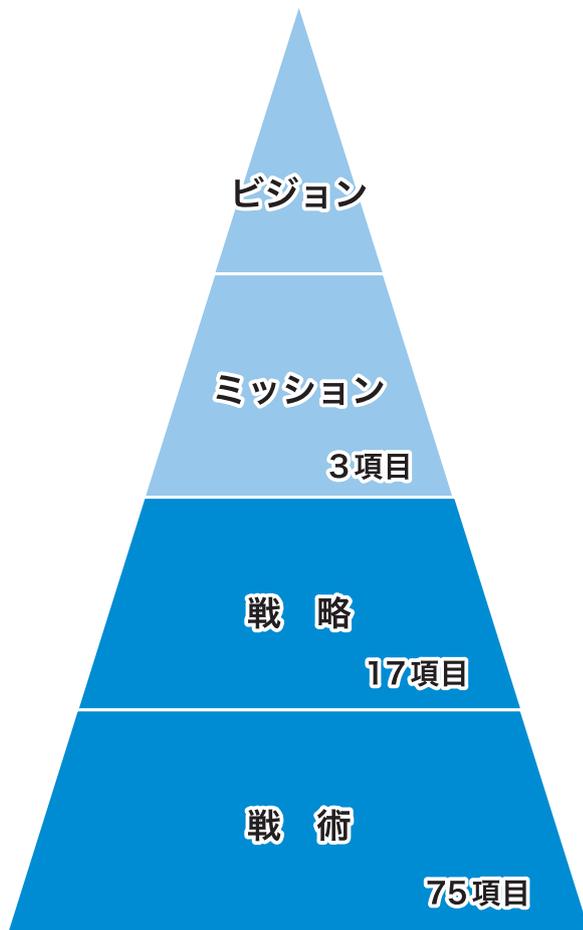
計画の性格

- **県民の皆様と共に政策を推進**していくための**県政運営指針**
- 本県の他の各分野の計画に対する、**最上位**の総合的な計画
- 「都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略」としても位置づけ



計画の構成

本計画は、次の二層構造で構成しています。



基本構想編 10年先を見据えた構想

ビジョン

本県が目指す姿

ミッション

ビジョン実現に向けて果たすべき使命

基本計画編 5年間で取り組む重点施策

戦略

ミッションを達成するための政策群

戦術

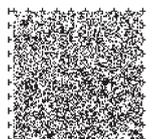
戦略を実行する具体的施策群

KPI

戦略ごとに、県民の皆様が「成果を実感できる指標」を設定（93項目）

計画の進捗管理

点検評価サイクル（いわゆる「PDCAサイクル」）による政策評価の手法を活用し、事業内容の機動的かつ柔軟な見直しを行うことで、より効果的・効率的な「実効性のある計画」として、社会情勢の変化や県民ニーズに即応していくこととし、**毎年度、計画の改善見直し**を行います。



時代潮流

加速する人口減少	地域経済を取り巻く国際情勢の変化	自然災害の脅威
GXの推進	DXの推進	競争から共創へ

地方創生戦国時代を迎え、今後10年間は、地方・徳島の正念場

ビジョン(本県が目指す姿)

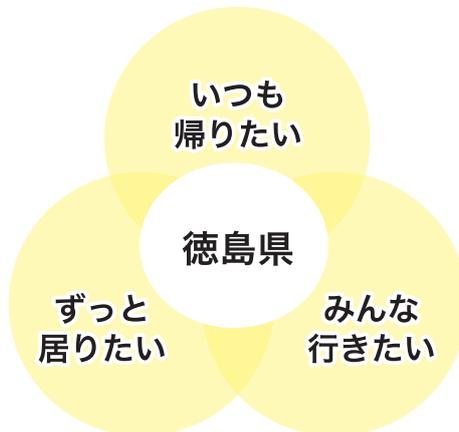
基本理念

「未来に引き継げる徳島」の実現

今を生きる私たちは、厳しい現状を認識し、強い危機感を持って、魅力と可能性にあふれる持続可能な地域社会を構築し、将来世代へ引き継いでいく責任があります。そのために目指すべき将来像に向けた方向性を定め、課題解決に向けた政策を実行しなければなりません。

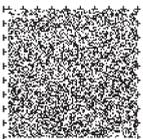
こうした観点から、本計画では**基本理念として、「未来に引き継げる徳島」の実現**を掲げ、**県民の皆様と共に、未来志向の挑戦を実行していきます。**

目指すべき将来像



基本理念となる「未来に引き継げる徳島」の実現に向けては、本県の将来を担う若者や女性をはじめ県内外の皆様から**“選ばれる徳島県”**となることが重要です。

こうした観点から、本計画では、地方の正念場となる10年を見据え、県内外の皆様から**「ずっと居りたい」「いつも帰りたい」「みんな行きたい」と感じていただける徳島県の実現**を目指します。



ミッション（果たすべき使命）

安心度UP

いかなる困難もしなやかに乗り越え、誰もが自分らしく輝き、安心して豊かに暮らし続けられるよう、本県の「安心度」を高めていきます。

魅力度UP

人を惹きつける本県の強みを磨き、発信しながら、県民一人ひとりの誇りや愛着を高め、にぎわいと活力を創出するよう、本県の「魅力度」を高めていきます。

透明度UP

様々な政策を展開していく土台として、持続可能な行財政運営を実現し、公平・公正で開かれた行政を推進するなど、県政運営の「透明度」を高めていきます。

県政運営の基本姿勢

新次元の政策実現

「新次元の政策」をスピード感を持って実行することが重要であり、次の視点のもと取組を進め「未来に引き継げる良いレガシー」を創造していきます。

- 本県のアイデンティティを再認識のうえ、自らの強みを磨き、徳島の力を最大化させていきます。
- 現状維持、前例踏襲ではなく、国内外の先進事例を学び、改善して取り入れていきます。
- ファクト（事実）を正しく把握・分析し、得られたエビデンスによる政策立案を推進します。
- シビックプライドを高めていく取組を進めていきます。

「県民主役」「県民目線」「現場主義」の徹底

- 県民一人ひとり、そして本県に関わる皆様が県づくりの主役です。
- 「県民目線」「現場主義」を徹底し、「県民の力」を最大化させる県の役割を着実に実行していきます。

開かれた徳島

- 事業策定段階から、情報をオープンにする透明性のある県政を進めます。
- 県庁においてもフラットで、意見あふれる風通しが良い職場とします。
- こうした「開かれた県政」を進め、国内外から注目される「開かれた徳島」を目指します。

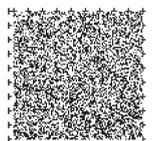
市町村、様々な主体との連携・協働

- 市町村と適切な連携関係を築きながら、互いに協力、役割分担、切磋琢磨していきます。
- 多様な主体との幅広い連携・協働に取り組んでいきます。
- 関係自治体と連携し、広域的な行政課題に適切に対応していきます。

持続可能な行財政運営

- 縦割り行政ではなく、組織横断的に庁内に横串を刺して施策を構築・実施していきます。
- 未来への投資を計画的に進めるほか、新たな歳入の確保に積極的に取り組んでいきます。

※「シビックプライド/Civic Pride」は、株式会社読売広告社の登録商標です。



安心度UP

本県の「安心度UP」に向けて、
7つの「戦略」を展開します。



子どもが主体となる会議の設置

阿波っ子未来会議

戦略1 徳島新未来創生に向けた教育再生

戦術

- ①主体性・多様性・国際性を育む教育の推進
- ②全ての子どもが安心して学べる環境づくり
- ③多様化するニーズに対応する魅力ある学校づくり
- ④地域・家庭・学校が連携し、協働する教育の推進
- ⑤文化・スポーツが躍動する教育の推進



国際性に富む人材育成



タブレット端末を用いた協働的な学び

戦略2 一人ひとりが自分らしく輝ける社会づくり

戦術

- ①地域の絆が深まり、人権が尊重される共生社会づくり
- ②生涯を通じた学びの充実
- ③国際交流の推進と多文化共生社会の実現に向けたまちづくり
- ④男女共同参画社会の実現
- ⑤アクティブシニアの活躍推進
- ⑥障がい者の自立と社会参加の促進



ユニバーサルカフェ



国際交流の推進

戦略3 切れ目のない子育て支援をはじめとした「こどもまんなか社会」の実現

戦術

- ①結婚・妊娠・出産の希望が叶う環境づくり
- ②子どもの健やかな育ちを支える環境づくり
- ③地域で子ども・若者を見守る体制づくり



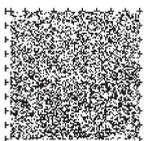
ライフデザイン形成の推進

赤ちゃん授業



学校現場での意見交換会

こどもの意見表明の促進



戦略4 グリーン社会の構築

戦術

- ①脱炭素型ライフスタイルへの変革
- ②脱炭素社会の実現に向けた基盤整備
- ③循環型社会構築の推進
- ④良好な生活環境づくりの推進
- ⑤人と生物が共生する環境づくり
- ⑥鳥獣被害対策の推進と阿波地美栄の有効活用



水力発電所の発電能力増強



地域と連携した環境保全活動

戦略5 健康づくりの推進と医療・介護・福祉の充実

戦術

- ①ライフコースに応じた健康づくりの展開
- ②がん・難病対策等の充実強化
- ③安全・安心な地域医療提供体制の充実
- ④医療連携体制の構築
- ⑤誰もが住み慣れた地域で暮らせる社会づくり
- ⑥誰ひとり取り残さない共生社会づくり



とくしまフレイル予防
県民デー



医療Maas車両の活用

戦略6 危機管理体制の充実と県土強靱化 (レジリエンス) の推進

戦術

- ①危機管理体制の充実
- ②事前復興の推進と快適な避難環境の確保
- ③地域防災力の向上と防災人材の育成
- ④強靱な道路ネットワークの構築
- ⑤流域治水の推進
- ⑥インフラメンテナンスと防災対策の推進



避難所運営訓練

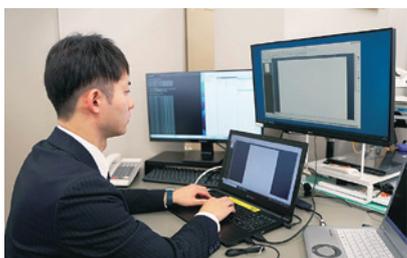


徳島東環状線
(未広住吉工区) の整備

戦略7 県民生活の安全・安心確保

戦術

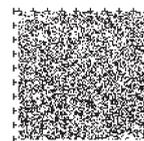
- ①先駆的な消費者行政の推進
- ②食の安全・安心の推進
- ③生活衛生施設における衛生水準の維持と事業継続
- ④犯罪抑止対策の推進
- ⑤交通安全対策の推進
- ⑥人と動物が安心して暮らせる社会づくり



サイバー犯罪捜査



施設への動物ふれあい訪問



魅力度UP

本県の「魅力度UP」に向けて、7つの「戦略」を展開します。



国際定期便の就航

戦略8 観光立県の推進～徳島観光復活ビッグバン～

戦術

- ①国内外との動線確保
- ②高付加価値なコンテンツの充実
- ③持続可能な観光地づくり
- ④国内外への情報発信の強化と本県の認知度向上
- ⑤大阪・関西万博を契機とする誘客促進



インバウンド誘客に向けたプロモーション



大阪・関西万博「徳島ブース」

戦略9 文化芸術の振興

戦術

- ①あわ文化の継承発展による地域活性化
- ②世界遺産登録への挑戦
- ③文化財等の保存・活用の推進



阿波人形浄瑠璃



恐竜化石発掘調査

戦略10 スポーツ立県の推進

戦術

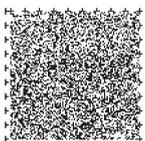
- ①スポーツ力の向上
- ②スポーツ環境の向上
- ③スポーツ振興によるにぎわいづくり



ドイツの柔道選手と合同練習



サイクルツーリズムの推進



戦略11 攻めの農林水産業

戦術

- ①持続可能で競争力のある農業の実現
- ②持続可能で競争力のある畜産業の実現
- ③持続可能な林業と競争力のある木材産業の実現
- ④持続可能で競争力のある水産業の実現
- ⑤農林水産物の国内外への販路拡大と流通対策の推進
- ⑥農林水産業を下支えする地域・環境づくり



にし阿波いちごタウン



海外での県産品PRフェア

戦略12 地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生

戦術

- ①地域産業の持続的発展
- ②地域産業を支える交通インフラ整備の促進
- ③新たな産業とスタートアップの創出



MOU締結
タイ政府機関との



バッテリー教育プログラム

徳島バッテリーバレイ
構想の推進

戦略13 労働力・後継者不足対策の推進

戦術

- ①幅広い人材マッチング・定着支援と生産性向上・賃上げの推進
- ②職業能力開発の充実強化
- ③多様な働き方の推進と公正な待遇の確保
- ④農林水産業の担い手育成・確保
- ⑤建設業・物流業の担い手育成・確保



持続的な賃上げの
機運醸成



インターンシップ

農業の担い手育成

戦略14 国内外から選ばれる魅力的な地域づくり

戦術

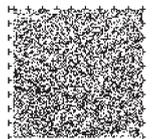
- ①持続可能で魅力的なまちづくり
- ②移住・二地域居住の促進
- ③県民主役の協働・共創による地域づくり
- ④国内外から徳島とつながる絆づくり
- ⑤ストレスフリーな公共交通



とくしま・丸ごと移住
交流フェア



DMVの運転体験ツアー



透明度UP

県政の「透明度UP」に向けて、
3つの「戦略」を展開します。



魅力ある職場づくり

戦略15 開かれた県政運営の推進

- 戦術
- ① 県政の透明化
 - ② 情報発信力の強化



戦略16 時代のニーズに対応する県政運営体制

- 戦術
- ① スマート県庁への転換
 - ② バランスの取れた体制づくりと魅力ある職場環境づくり



場所を選ばない
多様な働き方



戦略17 持続可能な財政運営の推進

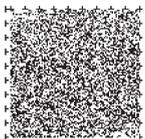
- 戦術
- ① 持続可能な財政運営と新時代の予算編成の推進
 - ② 財政調整的基金の適正管理と債券運用の拡大
 - ③ 県債残高の適正管理と多様な資金調達手段の確保



県有施設の
総合的利活用推進

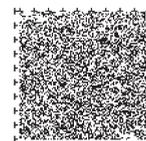


多様な資金調達手段の確保
「徳島県SDGs債の発行」



総合計画とSDGsの対応関係

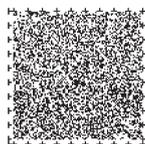
総合計画に掲げる17の「戦略」		SDGsの17の目標																
ミッション	戦略	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 イノベーション	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
安心度 UP	1 徳島新未来創生に向けた教育再生				●					●								
	2 一人ひとりが自分らしく輝ける社会づくり	●		●	●	●			●		●	●						
	3 切れ目のない子育て支援をはじめとした「こどもまんなか社会」の実現	●		●	●				●									●
	4 グリーン社会の構築		●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●		●
	5 健康づくりの推進と医療・介護・福祉の充実	●	●	●					●	●	●	●						
	6 危機管理体制の充実と県土強靱化（レジリエンス）の推進		●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●		●	●	●
	7 県民生活の安全・安心確保	●		●	●				●	●		●	●	●	●	●	●	●
魅力度 UP	8 観光立県の推進 ～徳島観光復活ビッグバン～						●		●	●		●	●		●	●		
	9 文化芸術の振興				●				●	●	●	●					●	●
	10 スポーツ立県の推進			●	●	●			●			●						
	11 攻めの農林水産業		●						●	●		●	●	●	●	●		
	12 地域経済を牽引する企業の成長 と新産業の創生								●	●		●	●	●				
	13 労働力・後継者不足対策の推進				●				●		●							
	14 国内外から選ばれる魅力的な地域づくり								●	●		●	●					
透明度 UP	15 開かれた県政運営の推進			●	●			●	●	●		●	●				●	●
	16 時代のニーズに対応する県政運営体制			●	●	●			●	●	●	●						●
	17 持続可能な財政運営の推進											●						●



徳島新未来創生総合計画 KPI一覧

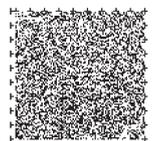
ミッション			
	(‘22)	(‘28)	
	基準値	目標値	
戦略			
KPI			
安心度UP	戦略1 徳島新未来創生に向けた教育再生		
	生徒主体の校則見直し	—	公立学校100%
	いじめの解消率	94.1%	100%
	全国学力・学習状況調査における県の平均正答率と全国との差	小学国:-1.6ポイント 小学算:-1.2ポイント 中学国:+2.0ポイント 中学算:+3.6ポイント	国語、算数(数学)ともに 全国平均以上
	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の県の平均得点と全国との比較	小学男子:49.6点 小学女子:49.8点 中学男子:49.9点 中学女子:50.1点	小中男女ともに 全国平均以上
	教員一人あたりの月平均時間外在校等時間	小学校 33.4時間 中学校 46.8時間 県立学校 25.6時間	小学校 25.1時間 中学校 35.1時間 県立学校 19.2時間
	戦略2 一人ひとりが自分らしく輝ける社会づくり		
	ユニバーサルカフェ認定箇所数(累計)	28箇所	58箇所
	人権侵犯事件数	74件	減少可能な限りゼロに近づける
	まなびーあ徳島主催講座の受講者数	64,745人	10万人
県内在留外国人の日本語教室への参加人数	388人	510人	
県審議会等委員に占める女性の割合	56.8%	57.0%	
生きがいづくり推進員等の社会貢献活動年間延べ人数	2,431人	2,700人	
施設利用者の平均工賃全国順位	(‘21) 全国2位	全国1位	
民間企業における障がい者の雇用率	2.34%	法定雇用率以上(2026年7月~2.70%)	
戦略3 切れ目のない子育て支援をはじめとした「こどもまんなか社会」の実現			
合計特殊出生率	1.42	上昇	
「はぐみ支援企業」の認証事業所数(常時雇用労働者100人以下の事業所数)(累計)	203事業所	300事業所	
待機児童数	保育所等:0人 放課後児童クラブ:80人	保育所等:ゼロの継続 放課後児童クラブ:0人	
「こどもの居場所」箇所数	98箇所	180箇所	
戦略4 グリーン社会の構築			
温室効果ガス排出量削減率(2013年度比)	(‘20) ▲28.7%	▲46.0%	
Jクレジットの販売量	253t	2,000t	
資源好循環に向けた都市鉱山回収量(県民一人あたりの小型家電回収量)	(‘20) 1.08kg/人	2.20kg/人	
汚水処理人口普及率	67%	76%	
大気環境基準の達成率	100%	100%	

ミッション			
	(‘22)	(‘28)	
	基準値	目標値	
戦略			
KPI			
安心度UP	戦略4 グリーン社会の構築		
	水質環境基準の達成率	97%	100%
	県内の「生物多様性リーダー」の育成(認定)数(累計)	124人	200人
	ジビエ加工施設での処理頭数	1,855頭	2,200頭
	戦略5 健康づくりの推進と医療・介護・福祉の充実		
	健康寿命	(‘19) 男性:72.13歳 女性:75.03歳	延伸
	特定健康診査実施率	(‘21) 52.8%	70.0%
	がんの年齢調整死亡率(75歳未満・人口10万対)	67.8	減少
	県内で従事する地域枠・地域特別枠医師数	108人	168人
	住民主体の「通いの場」の数	(‘21) 635箇所	800箇所
相談支援従事者養成者数	196人 (‘20~‘22平均)	延べ 1,000人	
自殺死亡率	14.2 (‘20~‘22平均)	13.0以下 「自殺者ゼロ」を目指す	
重層的セーフティネットによる就労支援を通じた就労・増収達成者数	205人	延べ 1,200人	
戦略6 危機管理体制の充実と県土強靱化(レジリエンス)の推進			
県との連携による「災害対策本部設置・DX活用運営訓練」の実施市町村数	0市町村	24市町村	
DMATの体制整備数	32チーム	35チーム	
津波避難困難者数	1,304人	0人	
県公式SNS(LINE)の登録者数	4,000人	20万人	
自主防災組織の組織率	94.3%	100%	
土砂災害の危険性のある要配慮者利用施設及び避難所の保全施設数(累計)	337施設	361施設	
地籍調査の進捗率	43%	49%	
緊急輸送道路等における重点整備区間の改良率	23%	47%	
県管理河川(重点対策河川)の整備率	68%	80%	
戦略7 県民生活の安全・安心確保			
エシカル消費自主宣言事業者数	59事業者	110事業者	
食中毒発件数(人口10万対)	0.56件	0.41件以下	
刑法犯認知件数	2,256件	2019年比で減少	
凶悪犯罪検挙率	85.7%	100%	
特殊詐欺被害件数	38件	減少可能な限りゼロに近づける	



ミッション	戦略	KPI	(‘22)	(‘28)
			基準値	目標値
			安心度UP	
戦略7 県民生活の安全・安心確保				
	交通事故による死者数		23人	10人台 可能な限りゼロに 近づける
	「全ての犬・猫」の殺処分数		247頭	0頭
魅力度UP				
戦略8 観光立県の推進～徳島観光復活ビッグバン～				
	国内年間旅行消費額		1,062億円	1,380億円
	SNSフォロワー数 (阿波ナビ・インスタグラム)		約7,000人	2.2万人
	年間観光入込客数		1,404万人	2,300万人
	観光満足度		87.6%	90.0%
	徳島阿波おどり空港の利用者数		839,629人	120万人
	年間延べ外国人宿泊者数		1.8万人	18万人
	年間延べ宿泊者数		184万人	300万人
戦略9 文化芸術の振興				
	徳島県民文化祭参加者数		3.7万人	6万人
	文化の森総合公園文化施設入館者数		68万人	70万人
戦略10 スポーツ立県の推進				
	成人のスポーツ実施率		70%	75%
	国民スポーツ大会入賞数		個人32 団体 5	個人45 団体16
	国際的及び全国的スポーツ大会や合宿、交流会の県内開催件数(累計(2019-))		52件	100件
戦略11 攻めの農林水産業				
	農業産出額		(‘21) 930億円	930億円
	新たな施設園芸団地箇所数 (累計(2024-))		-	3箇所
	農地中間管理機構と連携した ほ場整備の実施地区数(累計)		4地区	9地区
	県産農林水産物・食品輸出額		39.9億円	91.8億円
	「阿波尾鶏」出荷羽数		167万羽	230万羽
	県産材の生産量		41.8万m ³	60.0万m ³
	漁業生産量		(‘21) 2万t	2万t
戦略12 地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生				
	1人当たり県民所得		(‘20) 301.3万円	333万円
	県内中小企業の輸出額		225億円	285億円
	県の支援による創業件数 (累計(2024-))		32件	200件
	未来技術活用製品等研究開発 支援件数(累計(2024-))		20件	100件
	奨励指定による立地企業数 (累計(2024-))		9件	45件
	M&Aによる事業承継の成約 件数(累計(2024-))		31件	200件

ミッション	戦略	KPI	(‘22)	(‘28)
			基準値	目標値
			魅力度UP	
戦略12 地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生				
	コンテナターミナルにおける 「取扱貨物量」		10,600TEU	13,200TEU
戦略13 労働力・後継者不足対策の推進				
	15歳以上人口に占める就業者の割合		56.5%	61.2% (2023年全国平均)
	テクノスクール施設内訓練生の就職率		87%	90%
	テレワークを導入している企業の割合		40.7%	55.2%
	農林水産業新規就業者数 (累計(2024-))		214人	1,350人
戦略14 国内外から選ばれる魅力的な地域づくり				
	転入超過数		(‘23) ▲1,550人	▲500人
	ふるさと納税受入額 (県・市町村合計)		個人版 28億9,075万円 企業版 13億9,398万円	個人版 100億円 企業版 50億円
	地域協働型サテライトオフィス等の誘致数(累計)		-	25件
	徳島SDGsプラットフォーム 会員数(累計)		135会員	485会員
	幹線系統バスの利用者数 (走行台キロ当たり)		0.34人/km	0.39人/km
透明度UP				
戦略15 開かれた県政運営の推進				
	公文書公開請求に係る公開率		97.96%	100%
	「徳島県SNS」利用登録数 (累計)		477,554件	70万件
戦略16 時代のニーズに対応する県政運営体制				
	行政手続の電子化率		28.3%	50.0%
	超過勤務時間数		23.2時間/月	11.6時間/月
	年次有給休暇の取得日数		12.2日	15.0日
	男性職員の育児休業取得率		28.3%	100%
戦略17 持続可能な財政運営の推進				
	一般会計プライマリーバランス		黒字	黒字
	財政調整基金残高 (満期一括償還分を除く)		455億円	250億円以上
	一般会計負債残高 (抑制対象分)		4,458億円	4,600億円未満



ずっと居りたい、
いつも帰りたい、
みんな行きたい、
徳島県。



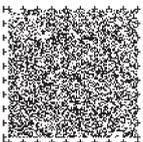
お問い合わせ先

徳島県企画総務部政策企画課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

TEL : 088-621-2196 FAX : 088-621-2821

E-mail : seisakukikakuka@pref.tokushima.lg.jp



この概要版には、音声コードとコードの位置認識のため、切り込みを入れています。
スマホ用音声コードリーダーアプリ (Uni-Voice Blind) で音声情報を聞くことができます。